

秋（9～11月）の天候

2008年（平成20年）秋（9～11月）の特徴：

○全国高温

9月と10月に気温が高く、全国的に高温となった。

○北日本で、顕著な少雨

北日本では、高気圧に覆われ晴れる日が多かったため、日照時間が多く、降水量がかなり少なかった。特に、北日本太平洋側では1946年以降第1位の少雨となった。

○沖縄・奄美で顕著な多雨

前線や低気圧、台風の影響を受けた沖縄・奄美では日照時間が少なく、降水量がかなり多かった。特に台風第13号で記録的な大雨となった。

1 概況

11月は寒暖の変動が大きかったものの、9月と10月に気温が高かったことから全国的に秋の平均気温は高かった。

北日本では、高気圧に覆われ晴れる日が多かったため、日照時間が多く、降水量がかなり少なかった。特に、北日本太平洋側では、1946年以降第1位の少雨となった。低気圧や前線は本州の南岸を通過することが多く、西日本太平洋側で日照時間が少なかった。

沖縄・奄美では前線や低気圧、台風の影響を受けたため、日照時間が少なく、降水量がかなり多かった。特に、9月中旬の台風第13号の接近により、与那国島では日降水量765.0ミリを記録するなど記録的な大雨となった。

台風の発生数は平年より少ない9個（平年11.5個）、上陸数は0個（平年1.1個）、本土への接近数は2個（平年2.3個）、沖縄・奄美の接近数は2個（平年2.7個）だった。

2 気温、降水量、日照時間等の気候統計値

(1) 平均気温

秋の平均気温は、全国的に高く、特に沖縄・奄美ではかなり高かった。

(2) 降水量

秋の降水量は、沖縄・奄美と九州南部でかなり多く、枕崎（鹿児島県）では秋の降水量の最大値を更新した。一方、北日本と中国地方山陰ではかなり少なく、東日本と近畿地方北部、中国地方山陽では少なかった。これらの地域では平年の60%未満のところがあり、紋別、帯広、苫小牧、室蘭、函館（以上北海道）、松江（島根県）、萩（山口県）では秋の降水量の最小値を更新した。その他の地方は平年並だった。

(3) 日照時間

秋の日照時間は、北日本日本海側でかなり多く、北日本太平洋側と東日本日本海側で多かった。一方、西日本と沖縄・奄美では少なく、阿久根、種子島（以上、鹿児島県）では、秋の日照時間の最小値を更新した。東日本太平洋側では平年並だった。

地域平均平年差（比）と階級（2008 年秋（9～11 月））

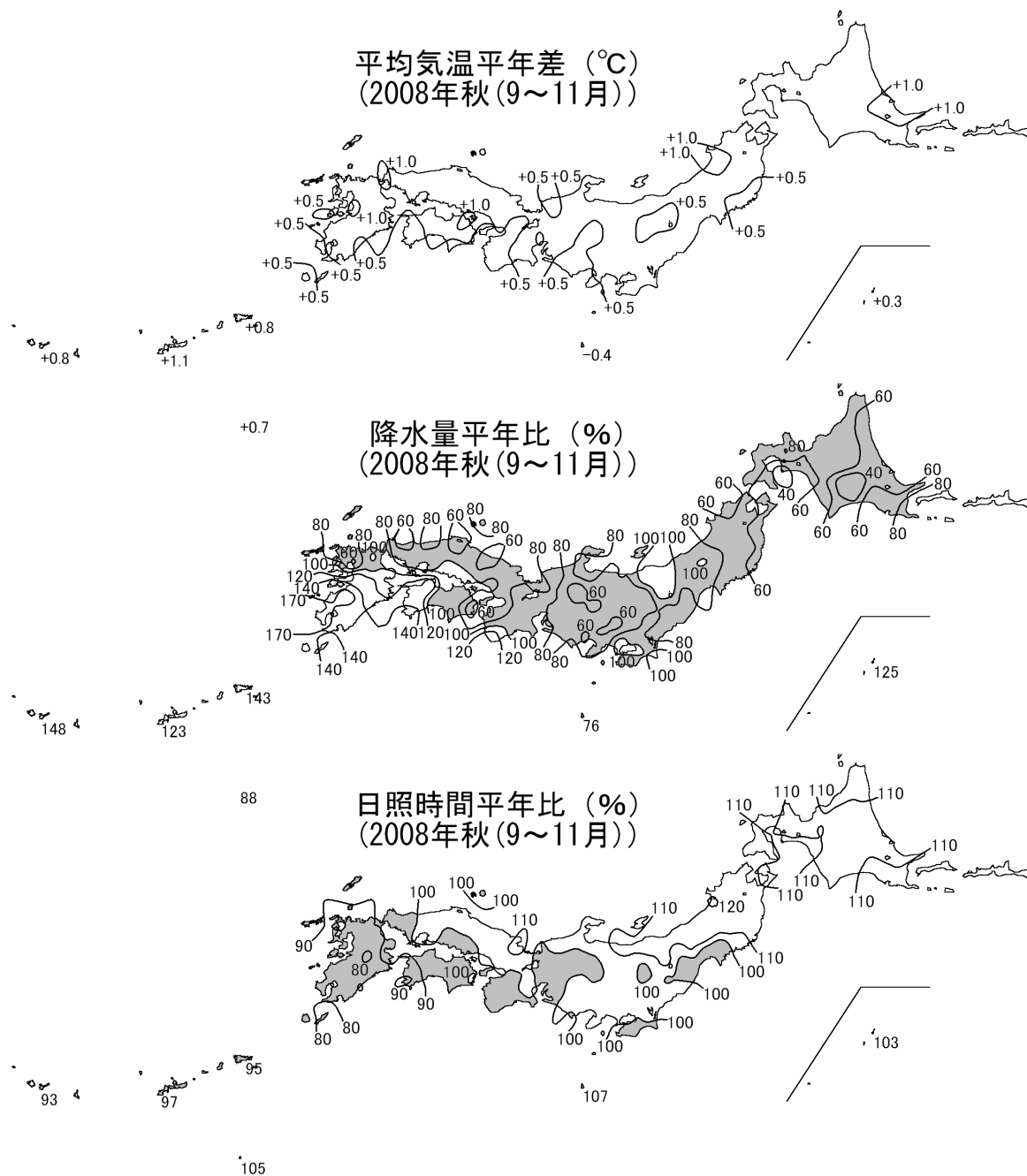
	気温 平年差 ℃（階級）	降水量 平年比 %（階級）	日照時間 平年比 %（階級）		気温 平年差 ℃（階級）	降水量 平年比 %（階級）	日照時間 平年比 %（階級）
北日本	0.7 (+)	68 (-)*	110 (+)*	北海道	0.8 (+)	62 (-)*	111 (+)
		日 76 (-)*	日 113 (+)*			才 73 (-)*	日 113 (+)
		太 60 (-)*	太 107 (+)			太 53 (-)*	太 109 (+)
東日本	0.6 (+)	80 (-)	102 (0)	東北	0.7 (+)	75 (-)	109 (+)
		日 86 (-)	日 106 (+)			日 84 (-)	日 115 (+)*
		太 79 (-)	太 101 (0)			太 69 (-)	太 104 (+)
西日本	0.7 (+)	101 (0)	94 (-)	関東甲信	0.6 (+)	77 (-)	102 (0)
		日 88 (0)	日 94 (-)	北陸	0.7 (+)	86 (-)	106 (+)
		太 111 (0)	太 93 (-)	東海	0.5 (+)	80 (-)	100 (0)
沖縄・奄美	0.8 (+)*	139 (+)*	96 (-)	近畿	0.5 (+)	83 (-)	101 (0)
				日 75 (-)	日 107 (+)		
				中国	0.9 (+)	71 (-)	101 (0)
						陰 68 (-)*	陰 103 (0)
						陽 75 (-)	陽 100 (0)
				四国	0.6 (+)	108 (0)	93 (-)
				九州北部	0.8 (+)	98 (0)	89 (-)*
				九州南部	0.6 (+)	155 (+)*	86 (-)*
				本 0.5 (+)	本 157 (+)*	本 84 (-)*	
				奄 0.7 (+)	奄 146 (+)	奄 96 (0)	
				沖縄	0.8 (+)*	136 (+)	97 (-)

階級表示 (-):低い(少ない) (0):平年並 (+):高い(多い) 地域表示 日:日本海側 陰:山陰 本:本土(九州南部)
 (*):はかなり低い(少ない)、かなり高い(多い)を表す オ:オホーツク海側 陽:山陽 奄:奄美
 太:太平洋側

(注)・基礎となるデータは全国の気象台・測候所等での観測値で、観測所数は 153 地点である。このうち、降雪の深さ、最深積雪については、観測を行っている 112 地点が対象である。

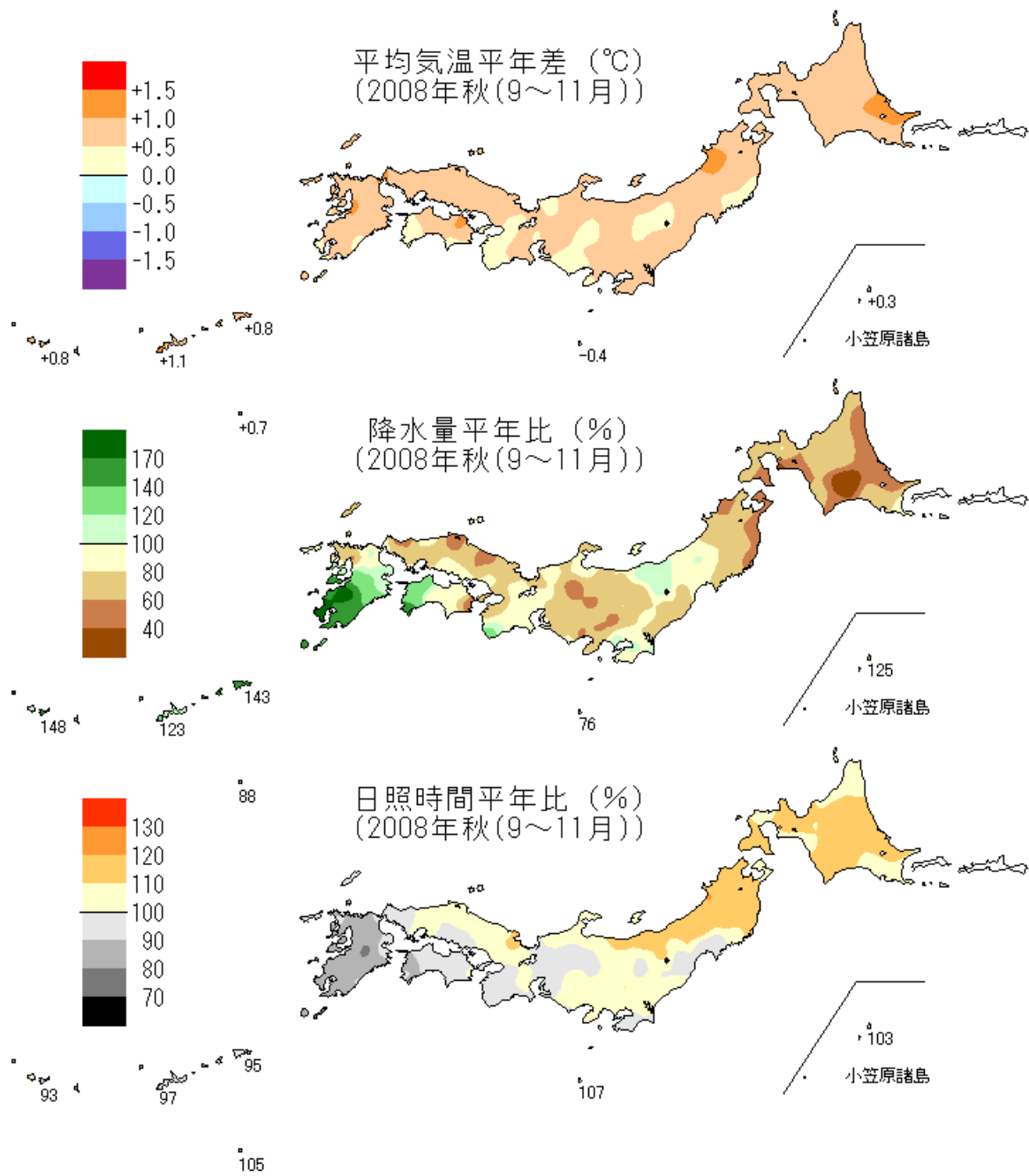
・「低い(少ない)」「平年並」「高い(多い)」の階級は、1971～2000 年における 30 年間の観測値をもとに、これらが等しい割合で各階級に振り分けられる(各階級が 10 個ずつになる)ように決めている。また、値が 1971～2000 年の観測値の下位または上位 10%に相当する場合には、「かなり低い(少ない)」「かなり高い(多い)」と表現する。

平年差（比）図（2008年秋（9～11月））（等値線図）



注）陰影の部分は、平年値より低い（少ない）地域を示す。

平年差（比）図（2008年秋（9～11月））



3 月別の天候経過

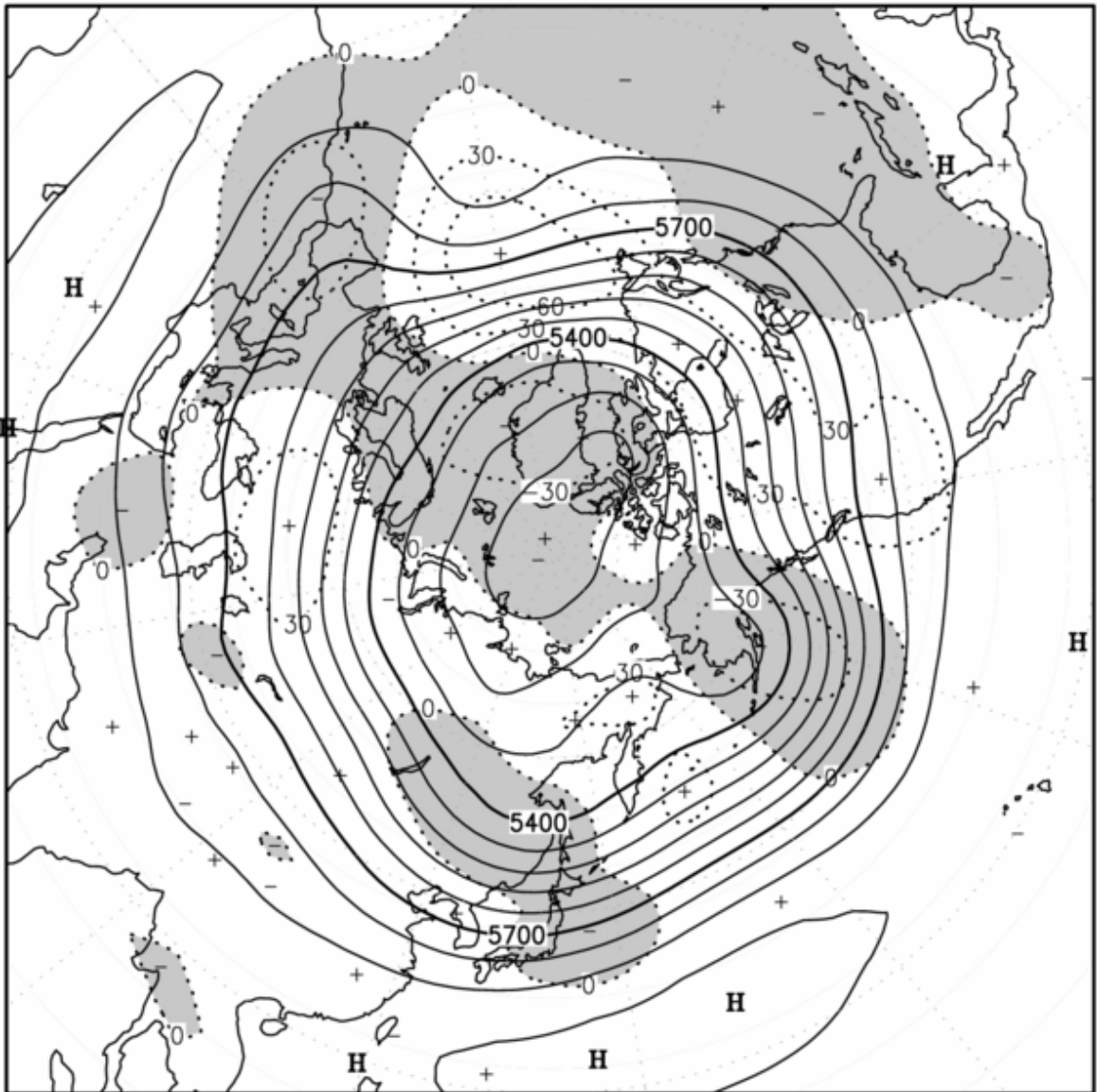
9 月：全国的にはほぼ月を通して気温が高かった。北日本と東日本日本海側では、高気圧に覆われて晴れることが多く、気温が高く、降水量が少なかった。また、北日本では日照時間が多く、特に北日本日本海側では、1946 年以降第 1 位の多い記録となった。東日本太平洋側と西日本では、前半は高気圧に覆われて、晴れる日が多かったが、後半は台風、低気圧や前線の影響で曇りや雨の日が多く、太平洋側を中心に広い範囲でまとまった雨となった。台風第 13 号が月半ばに、先島諸島に接近した後、日本列島南岸を東進した。また、台風第 15 号が月末に先島諸島に接近した。台風の接近に伴い、沖縄・奄美では暴風や大雨となった。特に与那国島では、台風第 13 号の接近に伴い、観測開始以来最大となる日降水量 765.0 ミリを記録した。

10 月：月の初めと終わりを除き寒気の南下が弱く、全国的に高温となった。北日本、東・西日本日本海側と沖縄・奄美では高気圧に覆われることが多く、低気圧や前線の影響を受けにくかった。このため、北日本と西日本日本海側では降水量が少なく、山陰地方では 10 月の月降水量の最小値を更新した地点もあった。また、東日本日本海側と沖縄・奄美では日照時間が多かった。一方、本州の南岸や南海上を通過した低気圧や前線の影響を受けた西日本太平洋側では、日照時間が少なかった。下旬後半には冬型の気圧配置となり、寒気と気圧の谷の影響で北・東日本の日本海側では曇りや雨の日が続いた。

11 月：月の前半は、高気圧と低気圧が交互に日本付近を通過した。北日本では、上旬末から中旬前半にかけて高気圧に覆われ概ね晴れた。東日本以西では、上旬後半は気圧の谷や本州南海上に停滞した前線の影響で天気がぐずつしたが、その後は高気圧に覆われ概ね晴れた。月の後半は、中旬半ばに気圧の谷が日本付近をゆっくり通過したあと、西日本中心に強い寒気が入り、下旬初めにかけて冬型の気圧配置となり、日本海側の各地で雪となった。西日本では広島など平年より 20 日前後早い初雪を観測したところがあった。その後は 2～3 日の比較的短い周期で低気圧が日本付近を通過し、全国的に天気が崩れた。

4 大気の流れの特徴

500hPa 天気図：10月を中心にはほぼ期間を通じて極付近で負偏差が続き、寒気が南下しにくい状況が続いた。日本付近は9月の終わりや11月後半に寒気が入ったことから、北日本や東日本では弱い負偏差となっているが、そのほかの時期が高温で推移したため、気温は高かった。また、平年に比べ、亜熱帯高気圧が西へ張り出したことから、沖縄・奄美では縁辺の暖湿流の影響を受けた。



2008年秋(9~11月)の500hPa高度・偏差(等値線間隔 実況(実線)60m、偏差(破線)30m)
陰影域は負偏差

5 全国気候表 2008 年秋 (9~11 月)

地点名	平均気温(平年差) 階級			降水量(平年比)階級			降水日数 ≥1mm	日照時間(平年比) 階級		
	(°C)	(°C)		(mm)	(%)			(h)	(%)	
札幌	12.2	(+1.0)	+	216.0	(59)	—*	30	489.2	(118)	+*
稚内	11.1	(+0.9)	+	260.5	(69)	—*	35	395.1	(108)	+
北見枝幸	10.0	(+0.7)	+	214.5	(50)	—*	39	422.8	(109)	+
旭川	9.3	(+0.5)	+	293.5	(78)	—	42	395.8	(119)	+*
留萌	11.0	(+0.6)	+	310.5	(72)	—*	41	385.7	(110)	+
羽幌	11.2	(+0.8)	+	368.5	(79)	—	43	388.1	(109)	+
岩見沢	10.9	(+0.8)	+	272.5	(77)	—	35	436.7	(110)	+
倶知安	9.6	(+0.5)	+	376.5	(82)	—	41	409.6	(121)	+*
小樽	11.6	(+0.5)	+	267.0	(66)	—*	37	444.0	(113)	+
寿都	12.1	(+0.6)	+	313.5	(76)	—*	35	360.8	(104)	○
網走	11.0	(+1.2)	+*	129.5	(51)	—*	26	504.9	(116)	+*
紋別	10.5	(+0.9)	+	131.5	(48)	—*	26	466.4	(112)	+
雄武	9.7	(+0.8)	+	169.5	(54)	—*	29	465.2	(111)	+
釧路	10.9	(+0.8)	+	233.0	(70)	—	17	523.4	(106)	+
根室	11.5	(+0.9)	+	301.5	(83)	—	19	477.8	(104)	+
帯広	10.5	(+1.0)	+	105.5	(35)	—*	18	534.9	(112)	+
広尾	11.3	(+1.0)	+*	288.0	(47)	—*	27	511.0	(113)	+
室蘭	12.6	(+0.5)	+	125.0	(35)	—*	28	474.0	(107)	+
苫小牧	11.5	(+0.6)	+	157.0	(41)	—*	22	478.5	(107)	+
浦河	12.3	(+0.8)	+	243.5	(71)	—	31	515.5	(111)	+
函館	12.5	(+0.9)	+	163.5	(42)	—*	31	492.2	(113)	+*
江差	13.8	(+0.8)	+	267.0	(74)	—	35	426.2	(114)	+
青森	13.6	(+1.0)	+	230.5	(64)	—*	36	457.2	(113)	+
深浦	14.0	(+0.7)	+	270.5	(55)	—*	31	422.8	(117)	+
むつ	12.8	(+0.7)	+	216.5	(54)	—*	33	437.9	(107)	+
八戸	13.4	(+0.7)	+	159.0	(52)	—*	27	515.2	(116)	+*
秋田	14.8	(+1.1)	+	355.0	(68)	—*	33	465.3	(120)	+*
盛岡	12.8	(+0.9)	+	271.5	(78)	—	34	455.2	(116)	+*
大船渡	14.1	(+0.3)	○	292.5	(63)	—*	19	409.5	(101)	○
宮古	13.4	(+0.3)	○	237.0	(56)	—*	11	495.9	(117)	+*
仙台	15.5	(+0.7)	+	346.5	(90)	○	26	387.6	(94)	—
石巻	14.7	(+0.6)	+	252.0	(76)	—	19	417.9	(94)	—
山形	14.0	(+0.6)	+	280.0	(96)	○	34	394.8	(111)	+
新庄	13.0	(+0.5)	○	504.5	(101)	○	38	323.4	(116)	+*
酒田	15.6	(+0.9)	+	517.5	(89)	—	39	443.0	(119)	+*
福島	15.4	(+0.6)	+	247.0	(75)	—	19	358.9	(94)	—
若松	13.7	(+0.3)	○	321.0	(113)	+	31	370.7	(111)	+
白河	13.9	(+0.6)	+	305.0	(78)	—	27	400.0	(100)	○
小名浜	16.8	(+0.8)	+	304.5	(68)	—*	27	460.9	(102)	○
水戸	16.4	(+0.6)	+	312.5	(76)	—	24	431.0	(107)	+
館野(つくば)	16.4	(+0.7)	+	315.5	(79)	—	26	410.0	(106)	+
宇都宮	16.6	(+1.0)	+	358.0	(85)	—	33	436.4	(103)	○
日光	9.3	(+0.2)	○	386.5	(61)	—*	32	380.3	(98)	○

地点名	平均気温(平年差)		階級	降水量(平年比)		階級	降水日数 ≥1mm	日照時間(平年比)		階級
	(°C)	(°C)		(mm)	(%)			(h)	(%)	
前橋	17.1	(+0.9)	+	287.5	(82)	-	27	471.8	(105)	+
熊谷	17.6	(+1.0)	+	270.0	(69)	-	27	470.7	(111)	+
秩父	15.3	(+0.7)	+	221.5	(52)	-*	21	409.3	(105)	+
東京	19.0	(+0.8)	+	437.0	(94)	○	31	408.0	(106)	+
大島	18.9	(+0.5)	+	842.5	(93)	○	31	414.0	(103)	○
三宅島	20.6	(+0.4)	+	614.0	(63)	-	39	328.7	(92)	-
八丈島	20.7	(-0.4)	-	797.0	(76)	-	40	388.9	(107)	+
父島	25.9	(+0.3)	+	482.0	(125)	+	29	541.2	(103)	○
千葉	18.7	(+0.9)	+	473.0	(106)	+	33	385.7	(99)	○
銚子	19.0	(+0.5)	+	586.5	(103)	○	31	411.9	(99)	○
館山	18.6	(+0.6)	+	482.5	(86)	-	26	392.2	(93)	-
勝浦	18.8	(+0.6)	+	571.5	(89)	○	35	396.1	(91)	-
横浜	18.6	(+0.8)	+	613.0	(116)	+	30	426.3	(105)	○
長野	14.3	(+0.6)	+	148.0	(62)	-*	19	445.7	(107)	+
松本	13.6	(+0.5)	○	189.0	(62)	-	20	441.4	(97)	○
諏訪	13.1	(+0.3)	○	216.0	(57)	-*	25	454.0	(99)	○
軽井沢	10.7	(+0.8)	+	243.5	(70)	-	28	410.1	(102)	○
飯田	14.7	(+0.5)	+	276.0	(62)	-*	31	436.1	(103)	+
甲府	16.7	(+0.6)	+	244.5	(69)	-	24	485.0	(105)	+
河口湖	12.8	(+0.5)	+	266.0	(54)	-*	23	412.3	(102)	○
静岡	19.2	(+0.4)	+	341.0	(56)	-*	24	467.8	(101)	○
浜松	18.8	(+0.3)	○	387.5	(72)	-	26	483.7	(101)	○
御前崎	19.5	(+0.5)	+	552.0	(94)	○	31	492.4	(99)	○
三島	18.4	(+0.6)	+	362.5	(69)	-	25	465.9	(106)	+
石廊崎	19.4	(+0.2)	○	409.5	(81)	-	24	490.8	(102)	○
網代	18.7	(+0.5)	+	435.5	(80)	-	24	413.8	(107)	+
名古屋	18.5	(+0.9)	+	313.5	(70)	-	26	454.7	(97)	○
伊良湖	18.9	(+0.6)	+	422.5	(83)	-	27	474.1	(96)	○
岐阜	18.2	(+0.5)	+	397.0	(81)	-	27	469.8	(97)	○
高山	13.2	(+0.6)	+	263.0	(54)	-	38	311.0	(92)	-
津	18.6	(+0.8)	+	521.5	(101)	○	28	465.4	(101)	○
上野	16.6	(+0.9)	+	341.0	(94)	○	27	410.4	(105)	○
尾鷲	18.6	(+0.5)	+	1325.0	(99)	○	34	405.1	(97)	○
四日市	17.1	(+0.3)	○	444.5	(91)	○	29	450.3	(99)	○
新潟	16.8	(+0.7)	+	590.5	(115)	+	42	433.8	(114)	+*
相川	17.2	(+0.7)	+	385.0	(91)	○	32	431.6	(108)	+
高田	16.5	(+0.8)	+	619.5	(81)	-	40	404.6	(112)	+
富山	17.0	(+0.9)	+	562.5	(93)	○	37	398.0	(107)	+
伏木	16.9	(+0.6)	+	529.5	(88)	-	39	386.3	(102)	○
金沢	17.3	(+0.6)	+	537.0	(77)	-	39	405.1	(107)	+
輪島	16.3	(+0.7)	+	483.5	(75)	-	38	388.0	(106)	+

地点名	平均気温(平年差) 階級			降水量(平年比)階級			日照時間(平年比) 階級			
	(°C)	(°C)		(mm)	(%)		(h)	(%)		
福井	16.9	(+0.4)	+	508.5	(89)	○	37	394.7	(100)	○
	敦賀	18.0	(+0.6)	+	366.5	(68)	—*	34	385.0	(99)
彦根	17.4	(+0.5)	+	335.0	(86)	—	33	441.0	(99)	○
京都	18.1	(+0.4)	+	396.5	(99)	○	27	433.6	(104)	+
	舞鶴	17.0	(+0.6)	+	366.0	(74)	—	42	395.3	(112)
大阪	19.2	(+0.4)	+	242.5	(69)	—	29	454.5	(99)	○
神戸	19.6	(+0.6)	+	255.5	(75)	—	27	478.4	(104)	○
	豊岡	16.7	(+0.7)	+	360.5	(65)	—	38	352.9	(109)
姫路	17.8	(+0.7)	+	284.0	(84)	○	28	493.1	(107)	+
	洲本	18.0	(+0.3)	○	348.5	(78)	○	28	443.7	(96)
奈良	16.9	(+0.4)	+	289.5	(84)	—	29	408.0	(94)	—
和歌山	19.0	(+0.4)	+	303.5	(77)	—	31	434.9	(91)	—
	潮岬	19.7	(+0.1)	○	915.0	(126)	+	34	476.6	(96)
岡山	18.7	(+0.9)	+	253.0	(85)	○	24	465.0	(98)	○
	津山	16.0	(+0.9)	+	211.5	(58)	—	25	414.7	(101)
広島	18.7	(+0.6)	+	232.5	(68)	—	20	493.0	(102)	○
	呉	19.2	(+0.8)	+	263.5	(79)	—	20	482.2	(101)
福山	18.1	(+1.0)	+	256.5	(86)	○	22	472.9	(97)	○
松江	17.6	(+1.0)	+	239.0	(53)	—*	32	423.0	(102)	○
	西郷	17.4	(+1.0)	+	413.5	(89)	—	27	418.2	(96)
浜田	18.1	(+0.8)	+	346.5	(83)	—	31	448.3	(103)	+
鳥取	17.3	(+0.7)	+	307.0	(57)	—*	33	431.3	(110)	+
	米子	17.5	(+0.8)	+	311.0	(64)	—*	29	443.1	(105)
境	17.9	(+0.9)	+	297.0	(60)	—*	32	421.9	(101)	○
徳島	19.1	(+0.5)	+	277.0	(53)	—	28	464.7	(101)	○
高松	19.1	(+1.3)	+	349.5	(98)	○	30	433.1	(92)	—
	度津	19.1	(+0.8)	+	301.0	(92)	○	28	444.5	(93)
松山	19.0	(+0.7)	+	419.0	(135)	+	31	450.7	(96)	—
	宇和島	18.9	(+0.2)	○	494.5	(124)	○	29	400.4	(86)
高知	19.5	(+0.7)	+	578.5	(83)	○	32	464.4	(93)	—
	宿毛	19.3	(+0.5)	+	695.5	(145)	+	31	451.6	(91)
清水	20.7	(+0.2)	○	1003.0	(144)	—*	33	457.9	(88)	—*
室戸岬	19.3	(+0.3)	○	659.0	(96)	○	39	486.0	(96)	○
山口	17.9	(+1.0)	+	291.5	(82)	—	26	472.9	(99)	○
	下関	19.8	(+1.1)	+	302.0	(91)	○	24	429.3	(90)
萩	18.0	(+0.7)	+	179.5	(43)	—*	28	410.8	(94)	—
福岡	19.6	(+1.0)	+	281.5	(84)	○	28	417.0	(90)	—*
	塚	18.0	(+0.8)	+	365.0	(105)	+	27	405.6	(90)

6 順位更新表 2008 年秋 (9~11 月)

※順位の変更はタイ記録も含んでいる。タイ記録は「=」で表す。

3 か月平均気温高い方からの順位更新

順位	地点名	平均気温 ℃	平年差 ℃	これまでの最高 ℃ (西暦年)	開始年	平年値 ℃
2	那覇	25.7 =	+1.1	26.0 (1998)	1927	24.6
3	石垣島	26.2	+0.8	26.5 (1998)	1897	25.4

3 か月平均気温低い方からの順位更新

3位以内はなし

3 か月間降水量多い方からの順位更新

順位	地点名	降水量 mm	平年比 %	これまでの最大 mm (西暦年)	開始年	平年値 mm
1	枕崎	918.0	217	855.5 (1993)	1924	423.2
2	与那国島	1595.5	222	2023.0 (1998)	1957	719.8
3	人吉	712.5	184	852.0 (2004)	1943	387.9

3 か月間降水量少ない方からの順位更新

順位	地点名	降水量 mm	平年比 %	これまでの最小 mm (西暦年)	開始年	平年値 mm
1	帯広	105.5	35	117.0 (1908)	1893	302.3
	室蘭	125.0	35	179.0 (1980)	1923	358.2
	苫小牧	157.0	41	166.0 (1980)	1942	383.2
	函館	163.5	42	192.0 (1969)	1873	386.3
	紋別	131.5	48	134.0 (2005)	1956	275.2
	松江	239.0	53	245.5 (2007)	1940	453.2
	萩	179.5	43	207.0 (2003)	1948	414.8
2	北見枝幸	214.5	50	210.5 (1978)	1943	428.5
	雄武	169.5 =	54	168.0 (1978)	1942	316.3
	網走	129.5 =	51	108.5 (1980)	1890	252.2
	深浦	270.5	55	248.0 (1987)	1940	488.7
3	小樽	267.0	66	237.7 (1956)	1943	407.1
	広尾	288.0	47	238.5 (1969)	1958	608.8
	八戸	159.0	52	140.0 (1969)	1937	306.0

3 か月間日照時間多い方からの順位更新

順位	地点名	日照時間 h	平年比 %	これまでの最大 h (西暦年)	開始年	平年値 h
2	札幌	489.2	118	492.2 (1969)	1891	412.9
3	旭川	395.8	119	399.1 (1975)	1896	333.8
	八戸	515.2	116	538.5 (1982)	1937	443.7

3 か月間日照時間少ない方からの順位更新

順位	地点名	日照時間 h	平年比 %	これまでの最小 h (西暦年)	開始年	平年値 h
1	阿久根	420.5	82	430.2 (1951)	1939	513.6
	種子島	350.9	75	352.8 (1951)	1949	470.5
2	牛深	432.0	82	406.2 (1951)	1949	524.0
3	延岡	424.1	84	410.1 (2000)	1961	502.3
	人吉	365.5	84	338.1 (2000)	1943	433.6
	枕崎	430.3	84	403.9 (2000)	1924	513.6

(注) 値の横に「]」がある場合には、3 か月値を求める際に使用したデータ（月別値）に欠測等、統計に用いなかった値が含まれている（資料不足値）。順位は更新順位以上になることは確実であるが、統計値の使用に際しては気候表に記載した統計月数を参照されたい。
平年値とは1971～2000年の30年間の値を平均したものである。